

平成6年を振り返って

自社連立政権の誕生、連日の猛暑からくる水不足一。平成6年はさまざまな出来事がありました。白根市では、しろね大風と歴史の館やグリーンタワー、臼井保育園などの施設が完成。また第4次総合計画の作成も始まるなど、新世紀への基盤固めの年でもありました。

新しい臼井保育園が完成

旧臼井保育園と、無認可保育所の西笠巻保育園、朝捲保育園の3保育園を統合する形で、4月1日から新しい臼井保育園が開園しました。敷地面積は3、457平方メートル。市内で最も敷地の広い保育園となりました。
内装に木目が見えるのが特徴的で、部屋、廊下が広く、全体にゆとりのある構造。乳児・ほふく室もでき、未満児保育の問題も解消しました。
3月末で沖新保育園が閉園したため、市内の無認可保育所はすべてなくなりました。



渡辺収入役が退任 新しい収入役に 高橋 務氏

3月31日をもって、渡辺正直氏が収入役を退任。同日、市役所で退任式が行われました。
渡辺氏の後を引き継いで、4月1日から、高橋務氏（前企画調整課長）が収入役に就任しました。



第4次総合計画の 作成が始まる

新世紀へ向けて、白根市の長期的なまちづくりの方針となる、第4次総合計画の作成がスタートしました。計画の期間は、平成8年度から17年度までの10年間。
住民参加型の計画づくりを目指し、10月に市民意識調査を実施したほか、8月に創設された市政モニター制度や、市政懇談会、談・談・トークなども活用。市民の声を聴き、それを反映した計画作成が行われています。

総合公園に 白根市テニスコートが オープン

4月3日、総合公園内に白根市テニスコートがオープンしました。コート数は6面で、砂入り人口芝

小野議長退任 新しい議長に 河内新平氏

小野忠議長の辞任に伴い、9月に開かれた第4回市議会定例会の最終日に、議長選挙が行われました。
選挙の結果、新しい議長に河内新平氏が選出されました。



しろね 大風と歴史の館が オープン

8月6日、しろね大風と歴史の館がオープンしました。開館に先立ち、国際風フェスティバルインしろねも開催され、日本をはじめ、アメリカ、フランス、オーストラリアなど8カ国が参加。世界の風が白根の真夏の空を彩りました。
開館以来、全国各地から観光客が訪れており、入館者数は2万6、000人を突破しました。

最新ごみ処理施設 グリーンタワーが 完成

日本でも最新の設備を備えた、衛生センターのごみ処理施設グリーンタワーが完成しました。
4カ年計画で建設が進められていたこの施設は、8月から試運転を行い、11月に完成式が行われました。
タワーでは、1日のごみ処理能力が100トンに大幅アップしたほか、粗大ごみや焼却灰までもリサイクルできるようになりました。ごみの減量化が進み、管内住民の生活に大きく貢献することが期待されます。

年頭のあいさつ



参加し、話し合い 夢を実現していこう

白根市長 竹内 正

時代へ向けての大きなキーワードになっているものと思います。市民性とは、地域のために進んで貢献しようとする意志であると考えます。それは私たちの「ふるさとしろね」を市民自らがつくろうと決意し、行動するところから始まります。そういった考え方や、活動を育てるためにも、可能なかぎり行政の情報を伝達し、市民との情報を交換する場を多く設けていく必要があります。
事業の目標は分かっていますが、それぞれの立場によってさまざまな意見が出てきます。それらの違いを話し合い、合意点を見いだし、共通認識に立った一つの計画がで

明けましておめでとうございませう。新しい年を迎え、心からお喜び申し上げます。
日ごろ、市民の皆様には市政に温かいご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、市長に就任して二年が経過したところでありますが、この間、公約の実現に向けて一つ一つ課題を解決しながら、多くの事業に取り組んできました。昨年は、大風と歴史の館、衛生センターのごみ

焼却場が完成しましたが、これらの施設は今後のまちづくりの中でどのように活用していくか、新たな対応が求められています。また農地防災の広域排水事業と安全な水道水の確保、広域農道の活用などの事業実施と同時に、市民の合意形成と広い意味での都市計画づくりが必要で、
二十一世紀を間近に控え、まちづくりにおける積極的な市民参加と合意形成のシステムが、新しい

きるとすれば、より多くの住民のための施策が、多くの効果をもたらして実施されるはずで、事業の実施に至る過程を大切に、市民に分かりやすい市政、市民参加による計画づくりを進めて参ります。
各地域には山積みする多くの課題があり、一日も早い解決が地域の夢であることを認識しながら、初心を忘れず、本年も誠心誠意努力して参ります。
平成七年の年頭に当たり、市民の皆様のご活躍にご多幸を祈念し、あいさつといたします。

シルバー人材センター の設立

（旧）白根市シルバー人材センターが4月13日に誕生。県内で22番目の設立となりました。
センターは、企業や家庭などから引き受けた仕事を会員である高齢者に提供して、配分金を支払うシステム。高齢者の幅広い知識や経験を生かして、地域の発展に貢献することを目的に運営されています。現在、180人を超える会

臼井小学校 体育館の建設 に着手

今年春に開校する臼井小学校。同校屋内体育館の工事請負契約が7月25日に締結され、工事が始まりました。契約金額は4億685万円。今年8月に完成の予定です。
工事の入札に当たっては、本市初めての意向審査型入札制度が導入されました。

